



平成31年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月14日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東  
 コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(5990)5330  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年6月期第2四半期の連結業績(平成30年7月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第2四半期	2,483	10.1	190	56.3	193	51.7	119	94.1
30年6月期第2四半期	2,254	2.3	121	88.1	127	97.7	61	201.9

(注) 包括利益 31年6月期第2四半期 131百万円(75.1%) 30年6月期第2四半期 75百万円(94.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年6月期第2四半期	24	37	23	96
30年6月期第2四半期	12	52	12	25

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第2四半期	3,580		2,687			73.4
30年6月期	3,391		2,554			73.9

(参考) 自己資本 31年6月期第2四半期 2,628百万円 30年6月期 2,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
30年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
31年6月期	—	0.00				
31年6月期(予想)			—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,800	1.8	285	10.9	285	5.9	151	201.2	30	23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年6月期2Q	4,994,300株	30年6月期	4,994,300株
② 期末自己株式数	31年6月期2Q	87,146株	30年6月期	91,446株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年6月期2Q	4,906,487株	30年6月期2Q	4,918,483株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は2,483,002千円（前年同期比10.1%増加）、営業利益は190,309千円（前年同期比56.3%増加）、経常利益は193,772千円（前年同期比51.7%増加）と、親会社株主に帰属する四半期純利益は119,583千円（前年同期比94.1%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）

CMP事業におきましては、当連結会計年度中に、事業譲受により訪日観光客をターゲットとしたメディア「SeeingJapan」等の運営を追加、また事業開発によりマネースキル情報サイト「マネーの達人」の姉妹サイトで、ふるさと納税の情報を発信する「ふるさと納税の達人」の運営を開始いたしました。さらに、ブロックチェーンを活用し独自に発行した2種類のトークンを軸にしたゲーム領域でのトークンエコノミー「GameDays」等のリリースを行い、事業拡大を図っております。

当第2四半期連結累計期間の月間平均（平成30年7月から平成30年12月の6ヶ月平均）PV数は、173,557千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均（12ヶ月平均）PV数153,104千PV/月からは13.4%増、前第2四半期連結累計期間の月間平均（平成29年7月から平成29年12月の6ヶ月平均）PV数144,178千PV/月からは20.4%増加しました。この影響により、当第2四半期連結累計期間のネット広告売上高※1は850,653千円（前年同期比38.8%増加）、データ・コンテンツ提供売上高※2は922,175千円（前年同期比8.3%増加）となりました。一方で、一部連結子会社株式売却により出版ビジネス売上高※4が120,124千円（前年同期比25.7%減少）、またシステム売上高※3は241,861千円（前年同期比5.5%減少）となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は2,127,822千円（前年同期比14.9%増加）、セグメント利益（営業利益）は198,940千円（前年同期比76.2%増加）となりました。

## ② コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）

CMS事業におきましては、リサーチソリューションで、海外調査案件の受注減などにより売上高が前年同期比22.3%減少となり、ECソリューションにおいても売上高が前年同期比7.4%減少となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は355,180千円（前年同期比11.8%減少）、セグメント損失（営業損失）は8,631千円（前年同期は8,891千円の利益）となりました。

## ※1 ネット広告売上とは主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク（異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み）による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。
- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など

## ※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にEC物販、記事提供、データ販売、コンテンツ提供による売上

## ※3 メディア・システム売上とは、主にオウンドメディア等の構築・運営支援による売上

## ※4 出版ビジネス売上とは、主に雑誌販売による売上

## (2) 財政状態に関する説明

### ①財政状態の分析

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は3,580,536千円(前連結会計年度末比189,450千円増加)となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加108,787千円、のれんの増加73,310千円であります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は893,126千円(前連結会計年度末比56,422千円増加)となりました。主な増減は、子会社における短期借入金の増加35,000千円、子会社における長期借入金の増加22,048千円であります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,687,409千円(前連結会計年度末比133,028千円増加)となりました。主な増減は、利益剰余金の増加119,583千円、非支配株主持分の増加11,469千円であります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より62,682千円減少し、1,807,566千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは38,380千円の増加となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益193,772千円の計上一方で、売上債権の増加額108,776千円、法人税等の支払額63,778千円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは163,991千円の減少となりました。主な要因は、事業譲受による支出110,000千円、無形固定資産の取得による支出33,397千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは62,630千円の増加となりました。主な要因は、子会社による長期借入れによる収入50,000千円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異につきましては、平成31年2月14日公表の「平成31年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期の業績予想につきましては、平成30年8月14日に公表しました内容に変更はございません。当社が属する事業領域におけるビジネス環境の変化等を考慮し、前回の業績予想を据え置いております。業績予想の修正が必要になった場合は、速やかに開示いたします。

業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,870,249	1,807,566
受取手形及び売掛金	583,048	691,836
商品及び製品	135,231	146,300
仕掛品	26,433	47,626
貯蔵品	2,012	2,707
その他	116,969	119,039
貸倒引当金	△5,406	△3,997
流動資産合計	2,728,538	2,811,080
固定資産		
有形固定資産	76,225	74,043
無形固定資産		
のれん	88,504	161,815
その他	82,973	101,138
無形固定資産合計	171,478	262,953
投資その他の資産	414,844	432,458
固定資産合計	662,548	769,456
資産合計	3,391,086	3,580,536

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	152,979	180,366
電子記録債務	46,019	45,561
短期借入金	20,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	38,354	42,741
未払法人税等	77,836	67,477
賞与引当金	15,743	23,401
ポイント引当金	6,525	6,267
返品調整引当金	32,720	36,827
その他	316,844	283,592
流動負債合計	707,023	741,235
固定負債		
長期借入金	82,606	104,654
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	32,919	33,080
その他	14,041	14,041
固定負債合計	129,681	151,891
負債合計	836,704	893,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	868,581	868,581
資本剰余金	856,807	853,925
利益剰余金	877,354	996,937
自己株式	△97,347	△92,769
株主資本合計	2,505,395	2,626,674
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,896	2,176
その他の包括利益累計額合計	1,896	2,176
非支配株主持分	47,089	58,558
純資産合計	2,554,381	2,687,409
負債純資産合計	3,391,086	3,580,536

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
売上高	2,254,402	2,483,002
売上原価	1,171,062	1,325,109
売上総利益	1,083,339	1,157,893
販売費及び一般管理費	961,572	967,583
営業利益	121,766	190,309
営業外収益		
受取利息	12	16
受取配当金	3,500	4,000
受取和解金	1,900	—
助成金収入	698	427
その他	2,494	789
営業外収益合計	8,605	5,233
営業外費用		
支払利息	769	788
為替差損	326	612
自己株式取得費用	1,519	—
その他	0	369
営業外費用合計	2,616	1,770
経常利益	127,756	193,772
特別損失		
投資有価証券評価損	16,232	—
特別損失合計	16,232	—
税金等調整前四半期純利益	111,523	193,772
法人税、住民税及び事業税	14,330	56,341
法人税等調整額	22,504	6,378
法人税等合計	36,834	62,720
四半期純利益	74,688	131,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,093	11,469
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,594	119,583

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	74,688	131,052
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	322	279
その他の包括利益合計	322	279
四半期包括利益	75,011	131,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,917	119,863
非支配株主に係る四半期包括利益	13,093	11,469

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	111,523	193,772
減価償却費	31,502	25,712
のれん償却額	17,902	11,176
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△65	△1,415
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,904	7,658
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△686	△257
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△1,715	4,106
受取利息及び受取配当金	△3,512	△4,016
受取和解金	△1,900	—
助成金収入	△698	△427
支払利息	769	788
自己株式取得費用	1,519	—
投資有価証券評価損益(△は益)	16,232	—
売上債権の増減額(△は増加)	△24,340	△108,776
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,800	△32,974
前渡金の増減額(△は増加)	3,705	9,196
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,456	26,901
未払金の増減額(△は減少)	48,697	△21,689
その他	32,677	△11,276
小計	185,260	98,479
利息及び配当金の受取額	3,512	4,016
和解金の受取額	1,900	—
助成金の受取額	698	427
利息の支払額	△769	△763
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,375	△63,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,226	38,380
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△922	△2,583
貸付金の回収による収入	—	600
無形固定資産の取得による支出	△37,972	△33,397
事業譲受による支出	△90,000	△110,000
投資有価証券の取得による支出	△35,190	△15,000
敷金の支払による支出	△2,214	△3,950
敷金の返還による収入	—	340
定期預金の増減額(△は増加)	2,239	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	43,627	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,432	△163,991
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	30,000	35,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△26,509	△23,564
株式の発行による収入	12,380	—
自己株式の取得による支出	△101,479	—
自己株式の処分による収入	—	1,696
その他	△4,255	△501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,865	62,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	286	297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,784	△62,682
現金及び現金同等物の期首残高	1,793,561	1,870,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,771,777	1,807,566

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

**【税効果会計に係る会計基準の一部改正等の適用】**

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,851,633	402,769	2,254,402	—	2,254,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,851,633	402,769	2,254,402	—	2,254,402
セグメント利益	112,875	8,891	121,766	—	121,766

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年7月1日 至 平成30年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,127,822	355,180	2,483,002	—	2,483,002
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,127,822	355,180	2,483,002	—	2,483,002
セグメント利益	198,940	△8,631	190,309	—	190,309

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。